

プロ意識を持った一人ひとりの技術を 組織力に生かしお客様からの信頼を



取締役社長

渡邊 一正

Kazumasa Watanabe

動きの速いIT業界では、技術がすぐ陳腐化し、競争が激化しています。当社のようなエンジニアリング会社は常に新しい技術や手法を習得することはもちろん、他社との差異化が必要となります。

エンベデッド事業で大きな比重を占める自動車の世界は、CASE^注による100年に1度の大変革の時代を迎えており、新しい技術の導入が求められています。また、自動車に限らず、あらゆる領域で新しい波に乗り遅れないような知識、技術力、ノウハウを蓄積し続けることが不可欠です。

外部環境が厳しいLSI事業ではエンベデッド事業と連携してお客様にハードウェア、ソフトウェアが一体となった他社には真似のできない当社独自の提案などに取り組んでいます。SI事業でも、グローバルに展開するベンダーのパートナーとして、日本の企業向けに独自のきめ細かい対応や、エンベデッド事業との商品開発連携を進めています。エンベデッド、LSI、SIの3事業を展開している当社ですが、その強みを生かし、ハードウェアからソフトウェアまで、エッジデバイスからクラウドサービスまでを幅広くカバーした、お客様の期待を超える提案を常に心がけていきたいと考えています。

個人が突出した技術力を持っていても、組織としてそれを生かせなければ単なる技術者の集まりに過ぎません。幸いにも当社は、一人ひとりがプロ意識を持ち、お客様の製品やシステムをより良いものにしたいという強い思いで取り組んでおり、それを束ねる組織力を持ってお客様からご評価いただいていると自負しています。このエンジニアリング力を全社で強化しながら、末長くお客様に信頼いただけるよう努めていきます。

注) CASE: 自動車業界の4つの技術トレンド [Connected, Autonomous, Shared & service, Electric]